

木古内町教育委員会々議事録

開催月日	令和6年12月25日(水)	第10回 教育委員会
時 間	13時30分～14時30分	
出席委員	藤澤義博、工藤嗣美、仁禮秀嗣、古城美佳	
欠席委員	竹田光伸	
事務局	加藤生涯学習課長、森山CIO補佐官、学校教育G敦澤主査、社会教育G太田主査	
会 議 内 容	○ 会議録の承認について 令和6年第10回教育委員会会議録 承認 ○ 報告事項 第1号 教育長諸報告 1. 11月27日開催の第10回委員会以降の会議等出席状況報告 11月29日 令和6年度中学生議会 4年ぶりの中学生議会となり、中学生による政策提言が11件出され、小学生の傍聴もあった中開催された。教育関連の質問として3件出され、いさ鉄の料金が上がる事による補助について・みそぎ太鼓のなり手不足について・教育格差について質問が出された。 12月6日 令和6年度渡島教育委員会教育委員研修会 鹿部町で開催。工藤委員、竹田委員も出席いただいた。 12月12日 令和6年第4回木古内町議会定例会 教育関連の一般質問なし。 12月16日 北星学園大学他 町長と札幌の連携協定校等へ年末挨拶。 (工藤委員) 25日のハローワールド株式会社とのweb会議とは？ (藤澤教育長) オンラインで実施した。英語国際交流に特化したAI学習教材の会社。八雲町で今年度から導入しており、全道で実績10ヶ所程度。今のところ導入予定はない。 (仁禮委員) 18日と19日の小中学校運営協議会について、出席状況は改善されたか？ (藤澤教育長) 中学校は3名で欠席1名。小学校も同様。 (仁禮委員) 去年は2人出席で欠席が多かったが、改善されたようで良かった。 承認 第2号 第4回定例町議会に上程した補正予算について 資料をもとに加藤課長より説明。 人事院勧告に伴う会計年度任用職員の報酬増によるもの。 承認 ○その他 1 部活動地域移行検討委員会の進捗について 資料をもとに森山CIO補佐官より説明。 国・道の方針について説明。町の現状として、中学校の説明(R7年度は今年度と同様に継続。R8は移行を進める事としてPTAの承認をいただいている)小学校の説明(今年度末で部活動を廃止する。	

その受け皿について話し合いを実施。地域全体での動きが必要である。現状、陸上部と吹奏楽部に在籍している児童をR7年度に活動が出来るようにしていく必要がある。1月下旬から2月上旬で保護者説明会を実施予定。

(工藤委員) 小学校は来年度からだが、あと何ヶ月か後の話だが大丈夫か？

(森山補佐官) 危機感を感じて動いている。どのように移行をしていくか意見を交わしており、一方的にという事にはならないので保護者の意見もいただきながら、保護者・地域の方で協力いただける方を探している。

(工藤委員) 部活をやりたくて教員になった方もいるはず。そこは調査をしている？

(森山補佐官) やりたい先生も実際にいらっしゃる。他の市町だと兼職兼業でやっている先生も。

(工藤委員) 都市部だと大学生や高校生たくさん居ると思うが、当町だと難しいと思うので、兼職兼業を推し進める位でやっていった方が良いのでは？

(森山補佐官) 保護者から話がでた場合は、学校にその話をあげる事は出来るのではと考えている。

(工藤委員) 吹奏楽をやっている人は結構いるが、なかなかね。早期に話し合いをしてもらえれば。子どもがかわいそうなので。

(仁禮委員) 小学校は部活ではないと前々から聞いている。北斗市函館市は部活動が続けていく。その格差ですね。1回の保護者会だと意見は出て来ないと思う。意見が出ないのでいいですね、と、進めるのは乱暴。

(藤澤教育長) 小学校は5月の段階で部活動廃止になる旨、保護者に説明していると校長から報告を受けており、特段の意見は出ていないと聞いている。いま早急に保護者会を開き、意見を聞く事としている。

(仁禮委員) やりたい子が出来ないという状況にならないようお願いしたい。

(古城委員) 子ども達はどう思っているのかなと。そのケアをお願いしたい。

(藤澤教育長) そこはしっかりとしていきたい。

2 木古内町みらいの子どもたちを育むネット対策実行委員会の進捗について

資料をもとに森山補佐官より説明。

フォーラムのアンケート結果、ネットやSNSの重要性が認識されているという肯定的な意見があった。一方では一部項目について、改善が必要との指摘もあった。

(藤澤教育長) 今年度、国の予算で補助事業を活用し、研修等の講師旅費も受けられる事から実施に繋がっている。

3 令和6年度教育みらいフォーラムinきこないアンケート調査結果

森山補佐官より詳細について説明

参加者は肯定的にとらえていただけたという結果が出ている。

(工藤委員) 保護者の出席が大変残念だが数名に過ぎなかった。本当に参加者に対してのアンケートであれば分かるが、ほとんどが関係者だったので結果としてはどうなのかなと。とても良い内容のフォーラムだっただけに、参加者が少ないのが残念。

(藤澤教育長) 地元の参加者が少なく、地域の実情に合っていない結果になっている。ただ、このような機会は継続するべきと思うので、来年度も継続していきたい。

(工藤委員) 文科省から来ていただいている。町P連も共催なのに保護者1桁台というのは、学校だけでなく教育関係全体のコミュニケーション不足と思う。せっかくのいい機会なのにもったいないと思う。今後は中身よりもコ

- コミュニケーション作りが大切だと思う。
- (仁禮委員) 何のためのフォーラムなのかが、当事者に伝わっていないので、このような状況になっていると思う。昔からだが、PTA活動についても役が当たると嫌と思うが、やってみると横の繋がりが出来る。チラシに内容を書いて集まらないので横の繋がりで来てもらわないと。教育に関して町としてこのフォーラムを実施してどこに向かっていくのか、アンケートをやったどうかが見えていない状況なので、それが伝えられると変わってくるのではと思う。
- (古城委員) 今の保護者は本当に忙しい。それぞれの方のスケジュール調整が大変。中には興味があっても来れなかった人も居たかもしれない。土日も習い事をしていたりするので。
- (工藤委員) 昔も保護者は忙しかったが、声をかけられると行かないとならない。行くと来て良かったという内容が多い。今はその声かけも無いのでは？学校が動くべきと思う。
- (古城委員) ネットの付き合い方について、保護者に対しても理解いただいた方がいいと思う。
- (工藤委員) せっかくの機会で文科省の方の話聞く機会なんてなかなか無いのに本当に残念。
- (藤澤教育長) 保護者の皆さんと交流をとれるよう努力していきたい。

4 各種研修会・講習会について

森山補佐官より説明。

小学校を中心に研修を実施。今年度5回のうち3回目を12月4日に実施した。校務で利用できるGoogle Workspaceの利用方法について。また、冬休み中に勉強会を実施する事とし、小中学生同じスケジュールで行う。現在の申込みは小学生1～5年11名、中学生は0名。AIは中学1年1名。中学校で面接指導や個別学習があるので少ないかもと中学校からの返事あり。

(工藤委員) 日程は学校と話し合っているのでは？

(森山補佐官) 話し合っているが、後半だとみそぎもあったりしてこの日程に。どうしてもバッティングしてしまう部分はある。

(工藤委員) 小学校での研修アンケートで、「校務で生かせそう」が33%。力量か道具かどっちが問題？

(森山補佐官) 機械的には問題ないが、スキルの部分があるかも。

(工藤委員) 奈良県のをみるといいなと思うが、何が問題なのだろうか？

(森山補佐官) クラウドを利用すると効率化が進むと思うが、まだ一太郎やWordを使用している先生もおり、それらが財産となっているので手放す事が難しい部分も。クラウドにするとどうしても若干のズレが出たりするので、変える事ができない部分もあるのかと。負荷がかかってくるという考えだと思う。

(工藤委員) そこを補う手伝いは？

(森山補佐官) ICT支援員もおりますし、私もサポートは出来るので。効率化できる部分は効率化した方がいい。

(工藤委員) 自分の会社の系列も同じ様に進んできている。フォローしてもらおうと良い関係が出来てくると思う。絶対に便利で良いと思うので

(仁禮委員) 冬期の特別授業などの取り組みについて反応は？

(森山補佐官) 良い取り組みと管理職からは言われている。保護者からも、ありがたいという意見をいただいている。

(仁禮委員) 当町のように小さな町が、学校でちょこ勉強をやりながら、教育委員会ではこのような授業となると足並みを揃えないといけないので、連絡を密に取りながらやっていただきたい。

(藤澤教育長) 今年は、ちょこ勉が1日だったので、何かやってみようという事で実施する事にした。

その他

(太田主査) はたちを祝う会を1月3日の14時から式典開始する。出席者は22名で場所は公民館講堂となっている。

(加藤課長) みそぎ祭りイベントが1月14日、15日にある。提灯行列等もあるので機会があれば参加いただければ。

第1回教育委員会の日程確認について

日時：令和7年1月30日（木）9：30～

署名委員

仁 禮 秀 嗣 印